



2023年11月13日

各位

会社名 株式会社 紀陽銀行
代表者名 取締役頭取 原口 裕之
(コード番号 8370 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 丸岡 範夫
経営企画本部長
(TEL 073 - 426 - 7133)

株主還元方針の変更ならびに剰余金の配当（増配）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2023年11月13日開催の取締役会において、下記のとおり、株主還元方針の変更について決議しましたのでお知らせします。

また下記の通り2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うこと、および2024年3月期の期末配当予想の修正について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更

(1) 変更理由

当行は、現在の第6次中期経営計画期間において顧客向けサービス業務利益を安定して計上できる体制構築を図ってまいりました。

そのような中、経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と株主還元との両立を目指しつつ、株主還元のさらなる充実を図るため、株主還元方針を変更することとしました。

(2) 変更の内容

変更前	地域金融機関としての公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と株主還元強化の両立を目指し、株主還元を行ってまいります。 株主還元率は、配当と自己株式の取得を合わせ、30%以上といたします。
変更後	地域金融機関としての公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と株主還元強化の両立を目指し、株主還元を行ってまいります。 総還元性向は、配当と自己株式の取得を合わせ、40%以上といたします。

※総還元性向は株主還元率を言い換えたものであり、定義の変更はございません。

2. 剰余金の配当

(1) 剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月12日公表)	前期実績
基準日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株あたり配当金	25円00銭	20円00円	20円00銭
配当金総額	1,642百万円	—	1,313百万円
効力発生日	2023年12月5日	—	2022年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
直近の予想 (2023年5月12日公表)	20円00銭	20円00銭	40円00銭
今回修正予想	—	25円00銭	50円00銭
当期実績	25円00銭	—	—
前期実績 (2023年3月期)	20円00銭	20円00銭	40円00銭

(3) 理由

株主還元方針の変更に鑑み、第2四半期末の1株あたり配当金を20円から5円増額し25円に、併せて期末の1株あたり配当金を20円から5円増額し25円とすることにいたしました。これにより2024年3月期の年間配当金予想は1株当たり50円となります。

以上